

総合調査報告書『ダイバーシティ（多様性）社会の構築』 （調査資料 2016-3）を刊行しました

国立国会図書館ホームページから全文を読むことができます

国立国会図書館調査及び立法考査局は、国政上の重要課題についてプロジェクトチームを編成して分野横断的に調査を行う総合調査を実施しています。平成 28 年度は、ダイバーシティ（多様性）社会の構築に向けた諸課題をテーマとして調査を行い、このたび、総合調査報告書『ダイバーシティ（多様性）社会の構築』を刊行しました。

■ 報告書の内容

「ダイバーシティ（多様性）社会」とは、性別、国籍、年齢、障害の有無、性的指向等の属性の違いを超え、多様な立場や価値観を認め合って、各々が生き生きと働き、活躍し、生活する社会です。ダイバーシティ（多様性）社会の構築に向けた国内外の法制度や取組を整理するとともに、障害者の政治参加、多様性を重視した企業経営、女性による農業経営等の具体的な局面における動向や課題について考察しました。計 11 編の論文を収録しています。



■ 入手方法

報告書は、国会議員、都道府県立図書館等に配付します。

また、国立国会図書館のホームページに PDF ファイルで全文を掲載しています。

URL : <http://ndl.go.jp/jp/diet/publication/document/2017/index.html>

国立国会図書館トップ> 国会関連情報> 『調査資料』> 2017 年刊行分

■ お問い合わせ先

国立国会図書館 総務部総務課広報係 電話 : 03-3506-5103 (直通)

* 報道関係者には報告書 1 部をお分けします。ご希望の方はお問い合わせください。

(参考)『ダイバーシティ（多様性）社会の構築』（調査資料 2016-3）目次

- ダイバーシティ概論
- 社会的包摂（ソーシャル・インクルージョン）政策の展開
—我が国と諸外国の実践から—
- 移民国ドイツにおけるダイバーシティ社会実現の課題
—多様性・寛容・統合—
- 包括的差別禁止法の諸相
—ドイツ、スウェーデン、英国—
- LGBT 差別禁止をめぐる内外の動向
- 女性の政治参加とクオータ制議論
—政治分野における「多様性」の確保—
- 障害者や高齢者の参政権の保障
—移動が困難な選挙人の投票権の確保を中心に—
- 公共交通における障害者・高齢者運賃割引制度
—日英の取組—
- ダイバーシティ（多様性）社会の構築と財政
—雇用の安定・促進のための財政支出—
- 日本経済・企業とダイバーシティ
- 農業・農村における女性政策の経緯と現状